

高度な入力技術を指導

非住宅CADで上級者研修

ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は1月23～25の3日間、非住宅・中大型木造プレカットCAD「XF15」の高度な入力技術を習得するための研修会「マイスター研修」を開いた。非住宅に特有の複雑な架構が自在に入力できるCADの機能を最大限に有効

活用してもらおうのが狙いで、開催は今回が初めて。一定水準以上の実務経験者を対象に、ネットイーグルの設計担当者が入門編から初級、中級編（前）までを集中的に指導した。研修にはXF15を導入しているプレカット会社から3人が参加。カリキュラムは入門編、初級編、中級編（前）が各8項目の合計24項

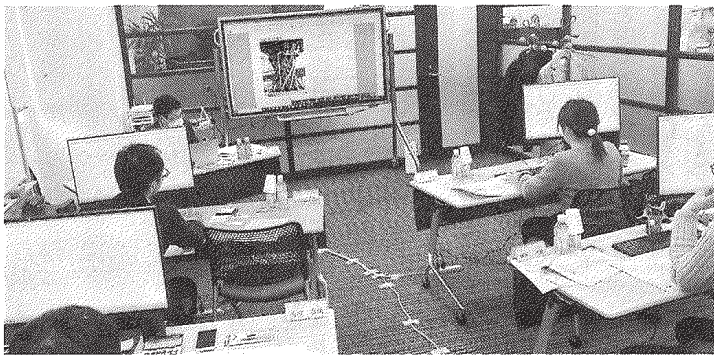
目で（金沢駅の鼓門（つづみもん））のような構造物やドーム型の建築物、ラチス壁などの入力について、構造図面の読み方から、入力の考え方、具体的な方法までデイスカッションしながら指導した。受講者は「XF15の知らなかった機能やうまくいかなかった入力方法を習得できた。加工と設計との連携や他社とのやり取りにも生かしていきたい」「これまででは手探りの操作で行き詰まることもあったが、応用力がついた。複数のCADを使

で受講者同士の交流も深まり、「何かあったら相談できる関係を築けたことも収穫だった」と口をそろえる。研修は中級編（前）までを一つのプログラムとして4半期ごとに開催し、中級編（後）8項目、上級編10項目の合計18項目は修了者を対象に要望に応じて開く計画。

ネットイーグルは保守サービスのスピリットクラブ会員向けに2月から導入研修動画も公開した。CADを導入した企業に対しては導入研修を行っているが、「理解したつもりでも実物件を入力する段になると戸惑うことが多い」（同社）ことに対応した。サイトでは初期入力から1棟入力まで36項目の解説動画を掲載しており、基本操作を復習できる。

日刊木材新聞

2024年2月14日



少人数できめ細かく指導した

わず、XF15だけでなく完結できれば便利になる。CADは3台あるので他のオペレーターともノウハウを共有したい」「研修で覚えきれない部分があるかもしれないが、内容は録画で振り返れると聞いたので心強い。今後もサポートしてもらいながら技術力を高めたい」と話した。

3日間の研修